

# 大阪モノレールの橋脚群



列なる



構える

- ▶ 大阪モノレールの支柱や軌道桁などの「インフラ部」は、「モノレール専用道」として大阪府が管理しています。本線と彩都線を合わせて17.8km、11駅が茨木土木の所管です。
- ▶ 高速道路、鉄道、河川等と交差する位置など地形上の制約が多い場合には複雑な構造となり、様々なタイプの橋脚が見られます。



欺く



担ぐ



佇む



跨ぐ



聳える



映る



背景地図：  
国土地理院ウェブサイト

# 跨ぐ



本線から分岐した彩都線は、大阪中央環状線や近畿自動車道ほかを何車線も一気に横断して北上する。



駅と分岐器は無数の鋼支柱に支えられ、複雑な地形の上で高い位置に固定されている。



佇む



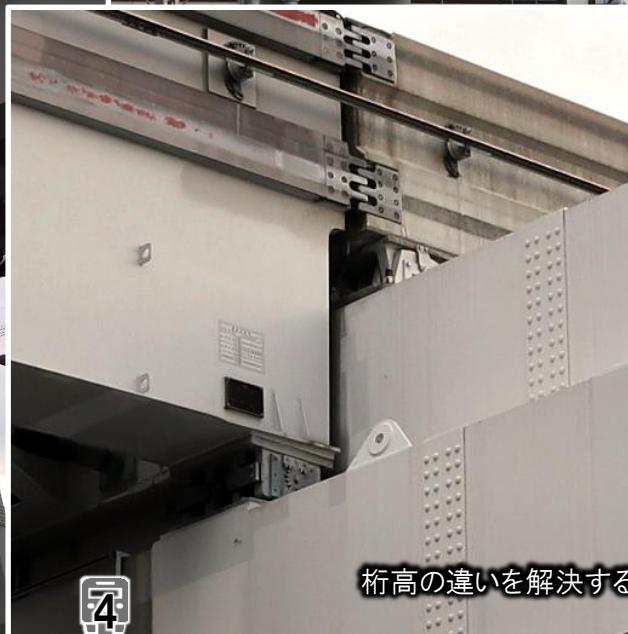
# 欺く



鋼支柱の水平部分が異常に厚いように見えて…



裏側はこのようになっている。



桁高の違いを解決するための措置。

# 構える



今にも飛びかかりそうな緊迫感が漂う。





列なる



彩都西公園のローラー滑り台を遠望。



6

# 担ぐ(西)



近畿道を跨ぐ西側の橋脚は「馬」字型。

# 担ぐ(東)



近畿道を跨ぐ東側の橋脚は「冨」字型。



# 映る



穏やかな水面に立つコンクリート支柱。  
鋼軌道桁はここから延々と高度を上げながら南下する。



聳える



新幹線との交差部。



新幹線と交差する前後の区間では大型の鋼支柱を使用。かなり高い位置を走行する。

新幹線の北側。



新幹線の南側。